

にじのへやだより

令和6年3月発行

特別号

病児保育室にじのへや

蕨市病児・病後児保育事業

凍えそうなほど寒い日が続き、体調を崩しやすい季節ですが皆様いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスに加え、インフルエンザや溶連菌、アデノウイルスといった感染症が急増してきています。様々な感染症が流行し、皆様不安な日々を過ごされているかと思えます。手洗い・うがい・消毒をこまめに行うことによって感染リスクが下がりますので、より一層予防に努めていきましょう。

当施設も安心してお預かりできるよう感染症対策を徹底していきますので、体調不良の際はお気軽にご利用、お問い合わせください。

今年度も残りわずかとなりましたが、来年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。



1月利用内訳 利用者数 17名・登録者数 7名

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	学童
0	0	1	6	5	4	1	0

2月利用内訳 利用者数 17名・登録者数 11名

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	学童
0	0	6	6	4	1	0	0

利用児童の疾患

- 1、上気道炎 16名
- 2、溶連菌 8名
- 3、インフルエンザ 4名
- 4、胃腸炎 3名
- 5、結膜炎 2名
- 6、咽頭炎 1名

1月は上気道炎や溶連菌、インフルエンザ、胃腸炎のお子さまが多く利用していました。

にじのへやではお子さまの身体を安静に休めたり、水分補給、食事、睡眠をとったりと一人ひとりの体調にあわせた保育をしています。

また、保育者も手洗い、うがい、消毒、マスク着用等をし、使用した物、玩具、室内全て消毒を徹底し、感染予防に努めております。

保育の様子



お子さんの体調に合わせてお家から持ってきたお弁当を食べます。



室内を暗くしてオルゴールをかけながらトントンしたりなでたりして、安心して入眠できるようにしています。

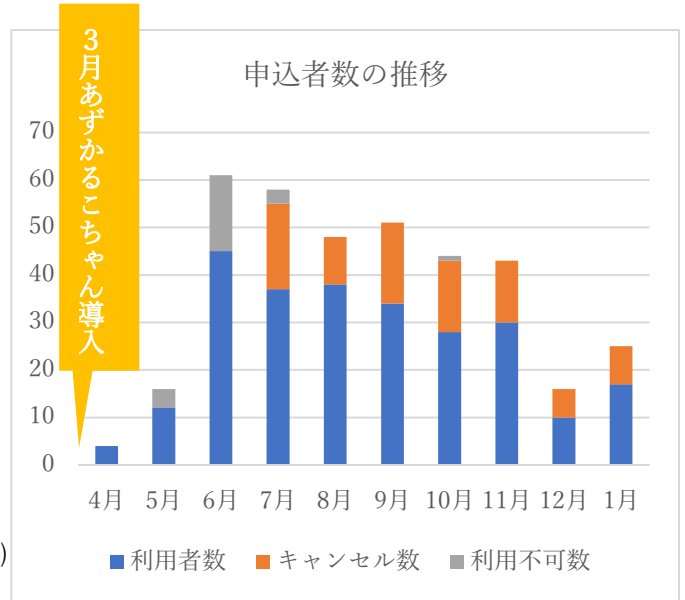
お家からおもちゃ持ってきて遊んだり、施設のおもちゃで楽しく遊んで過ごしています。



グラフで見るにじのへや

2023年3月より、ネット予約サービス「あずかるこちゃん」による予約を開始しました。登録・予約がかなり便利になったことで、当施設の申込者数が飛躍的に増加しました。

一般的に、「子どもの体調は変化しやすい」と言われています。前日熱があってもにじのへやを予約しても、当日は元気になっていて保育園等に行くというケースもよくあることです。キャンセル待ちの方もいらっしゃいますので、その際は速やかにキャンセルをお願いいたします。(キャンセルは、当日朝7時30分まではネットで行うことができます。それ以降は、お電話をお願いいたします)



利用者の年齢別内訳



■ 0歳 ■ 1歳 ■ 2歳 ■ 3歳 ■ 4歳 ■ 5歳 ■ 6歳

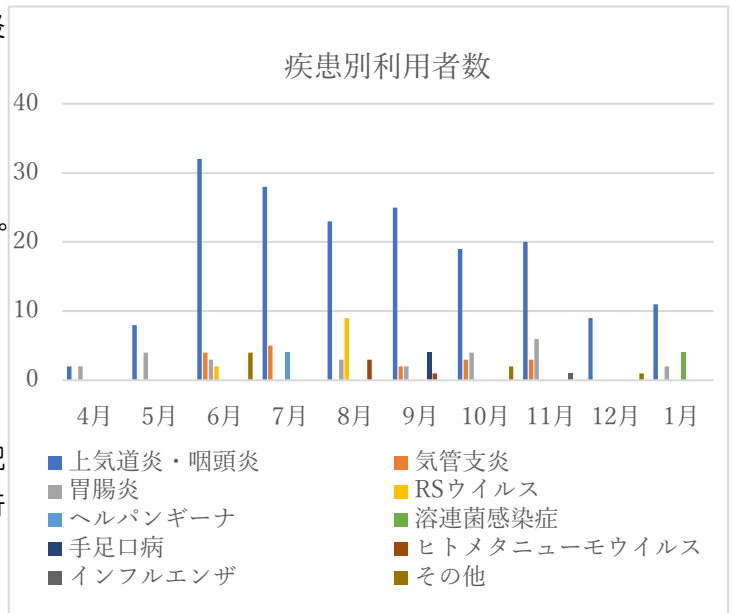
利用者は全体の2/3弱を0~2歳児が占めておりますが、病児保育施設は全国的にこのような傾向となっております。ですが3歳以上のご利用も1/3以上ありますし、また、にじのへやは小学生のご利用も可能です。

お子さまそれぞれの年齢やご体調に合わせた過ごし方を考えて保育を行っておりますので、ご体調不良の際はどうぞお気軽にお問い合わせください。

利用者のご病気は、例年そのほとんどが「上気道炎 咽頭炎」で、次いで「気管支炎」「胃腸炎」となっています。2023年は6月頃からRSウイルス感染症の流行がありましたが、にじのへやでも6月から夏頃まで、RSウイルス感染症でのご利用がありました。

また、2023年は溶連菌感染症やヘルパンギーナ、インフルエンザもここ数年では特に流行しましたが、にじのへやでもそれらのご病気でのご利用がありました。

世間の感染症流行の動向が、にじのへやの利用状況にも反映されている印象です。今後も、感染症の流行状況や予防・健康の維持・増進について、皆さまに情報提供していきたいと思っております。



ご予約・お問合せは…



病児保育室にじのへや 電話:048-280-6180
〒335-0004 埼玉県蕨市中央3丁目19-8 富双ビル1F

詳しくはこちらをごらんください!

